

就労継続支援クリエイティブ諏訪野町について

TANOSHIKA TIMES

CREATING A WORLD WITHOUT DIFFICULTY IN LIVING AND WORKING

CREATIVE
諏訪野町 特集

自由な発想で
未来を変える。

- ・サービス管理責任者 小村さんインタビュー
- ・私たち 広報誌 作ってます！
- ・社長コラム「嘉村がゆく！」
- ・卒業生インタビュー「いま、ここで、咲いている。」

こちらのQRから

諏訪野町のルームツアー

を動画でご覧いただけます！



— TAKE FREE

Vol.12
2025 Spring

自由な発想で
未来を変える。

TANOSHIKA CREATIVE 諏訪野町

せっかくやるなら
楽しく新しい事を。

大きな窓から光が差し込む明るい雰囲気のおフィス。
ゆったりとした音楽が流れ、支援員の指示のもと、
皆さん各々の作業に集中して取り組んでいます。

デザイン、プログラミング、ライティングなど、
専門性の高い仕事をしている

クリエイティブに特化した就労継続支援A型事業所。

休憩時間は雑談したり、寛げるスペースで過ごすなど、
なごやかな空気で過ごす事ができます。

わからないところなどはお互いに教え合い、
協力して業務にあたっています。

ゆったりとした作業スペース

諏訪野町の事業所
ルームツアー動画を公開！
こちらから雰囲気を
動画で確認できます！



NEW

今年4月からCREATIVE諏訪野町の
サービス管理責任者に就任しました！

楽しみを持って仕事ができたら
幸せだなと思います。

サービス
管理責任者

小村 千尋
Omura Chihiro

好きな食べ物 煮物の椎茸

趣味 動物の動画鑑賞



インタビューの全文は
コチラで読めます！



【AKARI】

Q4

支援員を長年続けて
難しいと感じたこと
それをどのように乗

人と人とか関わるお仕事なので
やりがいを感じていますね。利用者
とで仕事を頑張ろうと思えます。
あとはチームワークです。自分
なでサポートしあいながら乗り越

CREATIVE 諏訪野町での 主な作業内容

Design

クライアントの依頼を受けて印刷物やWEBサイトなどのデザイン制作を行います。また、公募や社内コンペなども実施しています。



Writing

自社で運営しているWebメディア『AKARI』や、ブログサービス『note』への投稿、絵本・詩の執筆、その他の文章作成業務を行います。



Data Work

企業様からいただいた商品情報などの様々なデータをPCを使って入力し、データ化していきます。PCに慣れるには最適です。



Coding

HTML・CSSやPHPなど、Webサイト制作に関する技術を学び、制作します。デザインや仕様をもとに形を作り上げていきます。



Time Schedule

10:00~ 朝礼

今日1日のスケジュールを確認します。その後、挨拶の練習をし、「マインドフルネス」という瞑想を行なって心を整え、集中力を高めます。

10:10~ 業務

11:00~11:15まで休憩を挟みながら、12:00まで作業をします。

12:00~ 昼休憩

昼食は弁当を持参するメンバーもありますが、前日までなら弁当を注文することもできます。ビルのすぐ隣にコンビニもあります。

13:00~ 業務

14:00~14:15まで休憩を挟みながら、15:10まで作業をします。

15:20~ 終礼

15:20より、数分間のストレッチを行い、明日の予定を確認します。

15:30~ 退勤

15:30に退勤します。

Q1 TANOSHIKAの支援員になった経緯を教えてください。

前職から社長と関りがあったのもありますが、社長の熱い想いに惚れ、TANOSHIKAの支援員になりました。A型事業所を利用されている方が今後どのような人生を送っていくのか、もっと知りたいと思ったからです。

Q2 この業界に入って、イメージとの違いや気づきはありましたか？

最初は障害を持ったお子さんの入所施設で働いていたので、自分の想いを言葉にできない方が多く、そこをどうくみ取るか、どうやったら分かってあげられるかなど、試行錯誤しながら常に考えていました。

Q3 利用者さんと接する際に、一番大切にされているのは为什么呢？

相手の顔を見て話をしたり、話を聞くことです。相手の表情や声のトーンなど細かな変化に気づくことが大切だと思っているので、様子を見ることも意識しています。

Q5 お仕事をされていく中で、印象に残った利用者さんはいますか？

挨拶が苦手な利用者さんがいて、段階を踏んで最終的に挨拶できるようになったことが印象的でした。こちらから挨拶を継続して行って、それが出来たら次は名前を呼んで相手から挨拶が戻ってくるのを待つ。それを継続するうちに「お疲れ様でした」などの言葉が増えました。

Q6 どうして小村さんは、サービス管理責任者になろうと思ったのですか？

自分自身、新たなステップとして挑戦してみたかったからです。メンバーさんの想いや目標に、どうやったらたどり着くんだろう。もっと携わりたい、仕事の楽しみも伝えていきたいと感じたからです。

私たち 広報誌 TANOSHIKA TIMES 作ってます!

想いをカタチに

TANOSHIKAは、『地域との連携』を深めることを目標の一つにしており、より多くの皆様に知っていただくために広報誌を発刊しています。利用者の方はもちろんのこと、そのご家族、地域の方々、支援機関、社会資源との連携を深め合うことを目指しています。



そんな想いをのせた広報誌は、利用者さん主導でデザイン・写真撮影・インタビューなどを行い、支援員と協力して制作しています。私たちが頑張って作った広報誌を手にとってもらえると、とっても嬉しいです!



広報誌 ができるまで

こちらが広報誌ができるまでの大まかなスケジュールです。利用者さんが活躍する場面も多く、TANOSHIKAでの大きな制作物の一つです。

1
month

- 企画案だし
- インタビュー準備
- 中面ラフ構成

まずは、企画案出しから始めます。その後企画に沿ったインタビューの質問を募集したり、中面のラフを制作していきます。

2
month

- インタビュー
- 撮影
- 素材の用意

インタビューと撮影は同じ日に行います。録音した音源を元に、ライターが文字起こしを行います。

3
month

- 表紙コンペ開催
- 中面、動画、定例コーナーの制作

ほぼ同時に各ページの制作が始まります。表紙は社内コンペを開催、中面・動画・定例コーナーはその号の担当者が制作します。

4
month

- 表紙コンペ投票
- 中面最終調整

表紙は広報誌制作委員会の投票によって決まります。決定後、表紙のテイストを中面に落とし込み、最終調整を行って完成です。

5
month

- 最終確認
- 印刷注文
- 各関係機関に配布

スタッフが紙面全体の最終確認を行い、印刷会社に注文をします。出来上がりを確認のあと、皆様のお手元に届きます。



T・Mさんが制作した広報誌vol10の中面

広報誌を制作した 利用者さんの

声

TANOSHIKA SUWANO ▶▶▶▶▶
T・Mさん 30代男性
デザイン業務

「広報誌作成」のお仕事は、培ってきたいろんな技術が発揮されるもっとも楽しくやりごたえのある仕事の1つだと思っています。



嘉村がゆく / no. 04

皆さま、こんにちは！
日頃から関わらせていただいている支援機関の皆さまには、いつも大変お世話になっております。

これまで就労継続支援A型の支援として大切にしている3つの事をお話ししてきましたが、三月十五日に弊社がNPOの第十期経営方針発表会を開催しましたので、こちらについてお話しさせていただきます。

第十期経営方針発表会

弊社は毎年、全社員に向けて今期の業績、来期の計画、そして中長期の経営方針を全員一同に集まって発表しています。



発表会では代表、役員、各事業所責任者による発表、表彰式として午後の懇親会と、多くの準備が必要となりますが、開催す

る理由は「全員一同に集まりSANCYOがどこに向かっているのかを再確認する場」と定義しているからです。

業績が良い時も悪い時も、社員一人ひとりが所属している会社の状態や状況を知る必要があります。どのような経営判断があるのかを知る必要もあります。何が課題で、SANCYOが地域に求められていることを成し遂げているのか、成し遂げているのかを知る必要があります。



そこへ向かっていくのか？

SANCYOのビジョンである「生きつなぐ働きづなをのこす世の中を創る」が核にあり、そのビジョンに向かって集まっているのが皆さまであり、SANCYOの存在だと毎年メッセージとして伝えています。

そのようにSANCYOも来年で創立十周年を迎えます。これもひとえに、地域の皆さまに支えられてるからこそその賜物です。来年は、地域の皆さまに感謝を伝える場を計画しておりますので、お声がけした際にはお越しいただけるとう幸いです。

皆さまと一緒に、笑顔で十周年を祝えたら嬉しいですね！

今回も最後までお読みいただきありがとうございます！
これからも地域の皆さまと共に歩んでいきたいと思っておりますので引き続きTANOSHIKAより情報の共有・交換等ありましたら、いつでもどうぞよろしくお願い申し上げます。



代表取締役
嘉村 裕太

1990年2月11日生(35歳)
水瓶座
趣味:筋トレ・漫画
4人のパパとして子育てより筋トレを頑張っています。ごめんなさい。



いま、ここで、 咲いている。

卒業生インタビュー企画

Kさん

在籍時
TANOSHIKA
CREATIVE 諏訪野町
現在の職種
データ入力事務員



どのような仕事を
されていますか？

大きく分けて二つの業務
がありまして、一つはグルー
プ会社のサポートのための
データ入力業務です。

もう一つは外部受託の仕
事です。外部受託のお仕事
では官公庁に集めたデータ
を入力していくお仕事をし
ています。この作業はマニ
ュアルが緻密で、量も結構
ありますので、習熟度が高
い仕事になっています。現
在、そちらの仕事を任される
ようになってきました。

仕事を続けながら
努力していることは？

コンディションを整えること
を大切にしています。
まずは、朝起きるために前
日の何時に寝たいのか、そ
の設定した時間に寝るにはそ
前にどんなことを済ませてお
けばいいのか、そうやって逆算
して考えて生活しています。

仕事を選ぶうえで
重要視している
ポイントは？

待遇面で特に給料面を気にして
いたんですけど、そこは一旦置いて
おいてどうしたら長く仕事を続ける
ことができるかというところに重
きをおいて選ぶようになりました。
待遇は重要なポイントではある
んですけど、それよりはバリアフリ
ーがしっかりしているとかのほう
が自分にとっては大事なポイント
だったたりするので、そういった
部分にも目を向けることが大切
かなと思いますね。

TANOSHIKAにいた時
にやってよかった
うがよいことは？

今思うと就職活動の準備をし
ていく中で、何でもかんでも時間
をかけてやればよいってわけじ
やないなとは思っていますね。
仕事をしながらの就職活動な
ので、時間も限られているしそ
の中で必要なものを拾っていく
ことが重要だなと思っています。
あとは、コミュニケーションの
部分ですね。人と距離間という
のはもう少し学んでおくべきだ
ったなと思います。

つまずきそうな
時はどのように
対応されていま
すか？

一日一日をどう乗り越え
て行けるかという点で見
ています。明日はもしか
したら行けないかも、と思
わないようにしています。
それと、もし、休んだとし
ても、昨日休んでしまったど
うしよう、とか思わないよ
うにしています。
長いスパンとか未来につ
いてはあまり考え
ないようにな
っています。



就労継続支援A型事業所

TANOSHIKA FARM

(たのしか・ふぁーむ)

〒830-0047

福岡県久留米市津福本町

845-5

☎ 0942-38-2655

☎ 0942-80-0180 (FAX)

就労継続支援A型事業所

TANOSHIKA CREATIVE 諏訪野町

(たのしか・くりえいていぶ・すわのまち)

〒830-0037

福岡県久留米市諏訪野町1-22

ワカナセントラルプレイス 5F

☎ 0942-80-6216

☎ 0942-80-6217 (FAX)

就労継続支援A型事業所

TANOSHIKA PLUS

(たのしか・ぶらす)

〒830-0047

福岡県久留米市津福本町

1587-11

☎ 0942-27-5823

☎ 0942-27-5824 (FAX)

就労継続支援A型事業所

TANOSHIKA CREATIVE 東町

(たのしか・くりえいていぶ・ひがしまち)

〒830-0032

福岡県久留米市東町25-3

プラザビル2F

☎ 0942-65-6842

☎ 0942-65-6843 (FAX)

相談支援事業

TANOSHIKA SUPPORT

(たのしか・さぽーと)

〒830-0018

福岡県久留米市通町 5-18

イデックビル 2F

☎ 0942-27-6063

☎ 0942-27-6167 (FAX)

本部業務

TANOSHIKA HOME

(たのしか・ほーむ)

〒830-0018

福岡県久留米市通町 5-18

イデックビル 2F

☎ 0942-27-6163

☎ 0942-27-6167 (FAX)



C
H
E
C
K

公式サイトやSNSで最新の情報を発信しています! ぜひチェックしてみてください!



WEB



LINE



X (旧Twitter)



Facebook



Instagram

本広報誌(TANOSHIKA TIMES)は
TANOSHIKA CREATIVE利用者が
デザインを担当しております。



TANOSHIKA
CREATIVE
デザイナー
Yさん・Hさん